

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議

- 運営委員会
- 理事会

2. 行事報告

- 年始回り
- 講演会・安全祈願祭・懇親会

3. 部会・青年会等の活動

- 建築部会（秋田市建築関連団体連絡協議会監査・役員会）
- 建築部会新年会
- 土木部会新年会

1. 定例会議

○運営委員会

1月13日(金)

石川委員長ほか4名が出席し、運営委員会を開催しました。
委員長が議長に就き、議事録署名人に加藤副委員長を指名した後、次第により以下のとおり会議が行われました。

《議事》

議案1 会員入会（準会員⇒正会員）について

株式会社 ベストリペア 代表取締役 佐藤 守 資料1

(申込年月日：令和4年11月9日)

株式会社 松美造園建設工業 代表取締役 中村 淳 資料2

(申込年月日：令和4年11月29日)

事務局は、正会員入会調書により、(株)ベストリペアの申請内容を説明し、定款及び正会員入会審査基準に適合していることを報告しました。

次に、(株)松美造園建設工業について、申請内容が一部基準に適合しない点があることを説明し、2社に関する審議をお願いしました。

議長は、質問・意見を求めたところ、(株)松美造園建設工業については、基準に適合しない理由がはっきりしており問題ないのではないかとこの意見があり、審議の結果、2社の正会員入会を承認し理事会に諮問することとしました。

議案2 M&Aに対応した基準の整備について

資料3

事務局は、M&Aに関して、昨今の社会情勢を説明するとともに、昨年7月の委員会においても、企業の合併や買収等が増えてきていることから、これに備えておくべきとの意見があったことを報告し、今後の対応について検討をお願いしました。

議長は、質問・意見を求めたところ、M&Aは特別なことではなく、条件が整っていれば公共建設工事への入札参加は可能であるため、会員権継承や入会の審査において、県外や市外資本の介入を理由に、協会員として認めないということはできないのではないかとといった意見が出されました。

一方、協会として地元意識は大事であり、円滑な協会運営を図るうえで株式(資本)がどうなっているのか、その実態をよく勘案する必要があるのではないかとといった意見もありました。

審議の結果、株式構成など資本に関する情報について、法などに抵触しない範囲でどこまで開示請求できるのかといった点を調査し、理事会の意見も踏まえて会員権継承や入会の審査対応について検討することとしました。

○理事会

1月23日(月)

理事13名、監事2名、顧問1名が出席し理事会を開催しました。

長谷川会長が議長に就任後、議事録署名人の指名にあたって、定款に定める議事録署名人として渡辺監事、足利監事を指名しました。

以下、次第のとおり会議が行われました。

《報告事項》

- ①年始回り（1／6） 訪問先：秋田市長、副市長、各部局
出席者：協会三役、各委員長
- ②講演会・安全祈願祭・懇親会（1／12 ANAクラウンプラザホテル秋田）
（出席者：講＝講師2、会員36 安＝来賓7、会員46 懇＝来賓6、会員41）
- ③運営委員会（1／13）
- ④秋田市建築関連団体連絡協議会役員会（1／16）
- ⑤建築部会新年会（1／16 濱乃家 出席者：部会員27）
- ⑥土木部会新年会（1／18 秋田キャッスルホテル 出席者：部会員24）

事務局は、①～⑥について順に概要を説明し、了承されました。

《議事》

- 議案1 会員入会（準会員⇒正会員）について
- 株式会社 ベストリペア 代表取締役 佐藤 守 資料1
(申込年月日：令和4年11月9日)
- 株式会社 松美造園建設工業 代表取締役 中村 淳 資料2
(申込年月日：令和4年11月29日)

事務局は、正会員入会調書により、(株)ベストリペアの申請内容を説明し、正会員入会審査基準に適合していることを報告しました。

次に、(株)松美造園建設工業について、一部基準に適合しない点があるが、運営委員会における検討では、問題なしとして承認されたことを説明しました。

審議の結果、(株)ベストリペアは、正会員入会審査基準に適合しているため問題なしとし、(株)松美造園建設工業についても、不適合の理由がはっきりしていることから、運営委員会と同様に問題なしとして2社の正会員入会を承認しました。

- 議案2 M&Aに対応した基準の整備について

資料3

事務局は、M&Aが社会的に増加していることに鑑み、場合によっては会員にも及ぶことが考えられるため、これに対応した基準の整備について検討をお願いしました。

また、運営委員会において、会員権継承や入会の審査にあたり、株式（資本）がどうなっているのか、その実態をよく勘案する必要があるのではないかといった意見があったことを付け加えました。

議長は、質問・意見を求めたところ、次のような意見が出されました。

- ・M&Aによって、市外、県外資本が介入してくるのは否めないところ。
当協会は、地元建設企業の集まりではあるが、このような会社を地元企業として認める、認めないという話は協会の範疇を超えており、行政に対して要望していくことであると考えられる。

- ・市外、県外資本が入っているからといって会員権継承や入会を拒むことはできないのではないのか。
- ・市外、県外資本の介入が、会員権継承や入会を拒む理由にはならないとしても、地元意識の希薄から協会運営に非協力的な姿勢を取られては困るため、会員権継承や入会の審査にあたって、実態を把握する意味で、株主や資本の内容が分かる資料の添付を求めることが必要と考えられる。

協議の結果、理事会は、会員権継承や入会審査基準に「株主（資本）構成を明記した資料の添付」を加えることとし、運営委員会で案を検討するよう指示しました。

議案3 令和5年度 秋田市建設業協会通常総会について（案） 資料4

開催日時：令和5年5月31日（水）

通常総会 午後4時30分

懇親会 午後5時30分

場 所：秋田キャッスルホテル 放光の間

来賓案内：秋田市長、秋田市議会（※）、秋田市職員、関連団体

事務局は、来賓への案内が市議会議員選挙後になることや、6月議会を考慮して、日程や会場を設定したことを説明しました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者はなく、通常総会を案のとおり行うことについて承認しました。

議案4 令和5年度事業計画と予算に関する会議開催予定について

企画委員会 (2 / () 午前 時 分)

工務委員会 (2 / 21 (火) 午前11時00分)

運営委員会 (3 / 22 (水) 午前11時00分)

土木部会役員会 (2 / 14 (火) 午前11時00分)

建築部会役員会 (2 / 15 (水) 午後 4時00分)

青年会役員会 (2 / () 午前 時 分)

事務局は、企画委員会が2月17日（金）午前11時に、青年会が2月10日（金）に開かれることを加えて、委員会等の開催予定を報告しました。

理事会は、各委員会等の開催を了承しました。

《その他》

(1) 協会関係行事の日程等

①ばっけの会役員会 (1 / 23 理事会終了後 協会2階役員室)

②秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会・懇親会

(2 / 22 秋田キャッスルホテル)

(2) その他

次回理事会 令和5年2月 日 () 三役会10:00・理事会11:00

事務局は、今後の協会関係行事の日程を説明し了承されました。

次回理事会については、2月27日（月）、三役会を午前10時に、理事会を午前11時とすることが了承されました。

以上、議長はすべての議事を終了し、午前11時45分に閉会しました。

2. 行事報告

○年始回り

1月6日(金)

協会三役及び運営、企画、工務の各委員長が、秋田市長及び秋田市関係部局を訪問し、新年の挨拶を行いました。

○講演会・安全祈願祭・懇親会

1月12日(木)

《講演会》

安全祈願祭にちなんで、秋田地方气象台及び秋田労働基準監督署から講師を招いて講演会を開催し、会員36名が聴講しました。

講演 「防災気象情報とその利活用」

講師 秋田地方气象台 技術専門官 春日 一 様

「建設業の労働災害防止対策について」

講師 秋田労働基準監督署 署長 佐々木 一 幸 様

《安全祈願祭・懇親会》

会員、秋田労働基準監督署及び秋田市関係部局の計53名が出席して、ANAクラウンプラザホテル秋田において安全祈願祭を開催し、一年の建設工事の無事故・無災害を祈願しました。

また、祭事後の懇親会には47名が出席し、年の初めを祝いました。

3. 部会・青年会等の活動

○建築部会（秋田市建築関連団体連絡協議会監査・役員会）

1月16日(月)

会議に先立って、令和4年事業報告及び収支決算に関する監査が、監事2名により協会事務室で行われ、内容はいずれも適正であることが認められました。

役員会は、協会建築部会から7名、秋田管工事業協同組合から6名、秋田県電業協会から4名が出席し、協会2階会議室で開催されました。

議長は、恒例により長谷川会長が就任し会議が行われました。

《議題》

議案1 令和5年定時総会について

資料

①日時、会場（案）

令和5年2月22日（水） 秋田キャッスルホテル 矢留の間

定時総会 午後4時30分 懇親会 午後5時30分

事務局は、令和5年定時総会の開催にあたり、市長の日程及び会場について調整済みであることを説明し、総会を午後4時30分から、懇親会を午後5時30分から行ってよろしいか伺いました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者はなく、案による日時、会場で行うことを承認し、案内をすることとしました。

②議事

- 議案第1号 令和4年事業報告及び収支決算の承認について
- 議案第2号 年会費の改定について
- 議案第3号 令和5年事業計画（案）及び収支予算（案）について

事務局は、第1号に関して、令和4年事業及び収支決算について報告するとともに、当役員会の前に行われた監査において、適正との結果を受けたことを報告しました。

次に、第2号に関して、資料により年会費の改定理由、改定案及び収入（年会費）と必要経費との比較を述べ、年会費が現行のままの場合は、数年で繰越不能となることを説明しました。

また、年会費を改定した場合は繰越の継続が可能となり、長期運営が図られることを説明しました。

次に、第3号に関して、令和5年事業計画（案）について説明しました。

議長は、第1号から第3号までに関して質問・意見を求めたところ、全員が年会費の改定に賛成し、できるだけ経費の節減に努めることとして、議案第1号から第3号までを承認しました。

③議長・司会（懇親会含む）・乾杯・中締め

⇒担当：電業協会（令和4年が書面による開催であったため繰越）

※ 議事録署名人⇒建設業協会、管工事業協同組合

事務局は、令和5年定時総会の議長、司会及び懇親会の進行の担当を電業協会にお願いしたいことを説明し、電業協会はこれを了承しました。

議案2 懇親会来賓案内先について

資料

事務局は、資料により、例年どおり9名の来賓に対して案内をする予定であることを説明し、案内先について検討をお願いしました。

議長は、出席者に伺ったところ意見はなく、案のとおり案内することとしました。

○建築部会新年会

1月16日（月）

料亭濱乃家で新年会を開催し、部会員22名が出席して、来賓の方々と建築技術や業界の将来展望などについて語り合いました。

○土木部会新年会

1月18日（水）

秋田キャスルホテルで新年会を開催し、部会員19名が出席して、来賓の方々と土木技術や業界の将来展望などについて語り合いました。